



一生懸命がカッコイイを魅せる

松戸市立根木内中学校
3学年だより第10号
令和5年2月3日

節分を迎え、明日は立春。暦（こよみ）の上では、“春”が始まります。

受験を控えている皆さんにとってはこれから勝負、“春”を感じている余裕はないかもしれません。落ち着かず不安になる人もいるかと思いますが、そのような時は周囲の人もだいたい不安になっているものです。肩の力を抜いて、あきらめず、最後まで努力していくしかありません。自分の力を信じて、卒業後の進路を切り拓いていってほしいです。

既に進学先が決定している人もいます。その人達から、「最後の定期テスト頑張る！」「これから受験する人は頑張ってください。応援します！」などの言葉が聞かれ、嬉しく思います。

“学び”はこれからも続きます。進路先が決まっているからこそ、学ぶことの楽しさを再確認し、興味関心を広げていってほしいです。

全員の進路先が決定し、素敵な“春”を皆で迎えられるように、職員一同サポートしていきます。

公立出願 本番目指して 追い込み！！

出願書類も揃え、いよいよ2月8日に出願です。出願書類は前日に渡します！

出願の流れ

- ①当日の朝は自宅から直接出願校に向かう。
(※とにかく帰宅するまで、面接だと思って臨むこと!!)
- ②高校に到着したら、中に入る前に服装の確認。コートやマフラーをしている場合は、脱いでから入る。(※感染症対策でそのまま入ってくださいと言われることもあります)
- ③指定された場所に移動し、出願書類一式を「お願いします。」の一言とともに渡す。
(※混んでいる場合は、1時間くらい待たされます。その間のために簡単な勉強用具を持っていったほうがよいでしょう)
- ④高校の担当の先生が願書の確認をして、渡されたものを確認する。
(※高校の受理印が押された受領書・受検票を必ず受け取ってください)
- ⑤受け取った書類一式をカバンにしまい、帰宅する。
- ⑥お昼を自宅で食べて、13:00~13:20に登校。担任に受検番号や注意事項の報告をする。

節分 立春

2月3日は立春の前日「節分」です。イワシの頭を焼いてヒイラギの小枝にさして戸口や窓に付け、鬼が外から入ってこないように防ぎます。煎った大豆を夜に「鬼は外 福は内」と言いながら、豆を投げて鬼(邪気)を外に追い出します。病気や悪いことを鬼にたとえて、追い払い、善いことや福が入ってくるようにと願っているのです。また、恵方の方角を向いて恵方巻を食べる習慣もあります。

2月4日は「立春」、春の訪れを告げます。昔は立春を年の始めと考え、茶摘みで話題になる八十八夜とか台風の襲来が多い二百十日などは、2月4日を基に数えています。

感動の学年合唱を目指して！

三年生を送る会、卒業式に向けて合唱練習を頑張っています。帰りの会前の限られた時間ですが、感染対策もしながら歌声委員を中心に各パートに工夫して、・・・まだ完成までに道のりはありますが、“感動の学年合唱にしたい！”という思いが伝わってきます。

三年生を送る会	友～旅立ちの時～	指揮	
		伴奏	
卒業式	「筑後川」より河口	指揮	
		伴奏	
	校歌	指揮	
		伴奏	

(敬称略)



♪ 終曲 (フィナーレ) をこんなにはっきり予想して川は大きくなる。～ ♪

学年パート練習の様子



♪ ～友 さようなら
そしてありがとう
再び会えるその時まで～ ♪



生徒同士のふとした会話、ふとした一言に、この学年に流れている温かい空気を感じることがあります。もっともっと温かい風を流していきたい、そんなふうに思います。

卒業まで残り少なくなってきました。卒業に向けての準備、義務教育の総まとめ・・・まだまだやることは沢山あります。卒業のその瞬間まで、進化し、成長する根本内中3年生でありますように・・・最後まで共に、充実した日々を共に作っていきましょう！

たれもかれもが力いっぱい
のびのびと生きてゆける世の中
たれもかれも「生まれて来てよかった」
と思えるような世の中
じぶんを大切にすることが
同時にひとを大切にすることになる
世の中
そういう世の中をまさせる仕事
が
きみたちの行くてにまつている
大きな大きな仕事
生きがいのある仕事
吉野 源三郎
「君たちはどう生きるか」より